

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

さいたま市立大東小学校(埼玉県)

## 【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながる授業デザイン

### 学習のゴールや学び方、学習形態を児童が選ぶ

①ゴールは？	ミッション!	大きな数の「わり算」の計算のしかたを考えよう
	B	今日の間違いをとくことができた。(答えがわかった)
	A	B+ どうやって間違いをといたか、せつめいが書けた(できた)
	S	A+ 今までのわり算やかけ算とのちがいが、にているところをまとめた。

②学習の進め方は？			その他にあれば書く↓
1人で考える	友だちと考える。	先生にヒントをもらう。	

③今日の間違いがわいたら何をします？		その他にあれば書く↓
今日の間違いをちがう考えかたでやる	友だちと話しあったり教えたりする。	
計算ドリルをすすめる。		

※はじめにゴールをきめたときには黄色で塗ろう。途中で最後に変わった場合は赤で塗ろう

<学習の流れ>	
(1)	ループリック完成
(2)	今日の問題をとく
(3)	自分の考えをスキャショ(写真をとり)して、Teansに投稿する。
(4)	練習問題や④にとりくむ。
(5)	授業が終わる5分前に、もう一度自分のループリックをかくにんし、ふりかえりを書く。
	ふりかえりシート



一人でじっくりと進める



友達と協働しながら進める

ループリック・学習過程を示す



先生と丁寧に進める



図書室

教室



学ぶ場所も児童が選ぶ



必要に応じて一斉指導で示す

## 【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながる授業デザイン

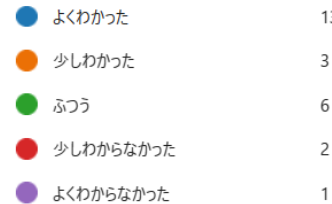
## 一斉指導型・個別指導型の授業の比較

- ・ 4年生の算数「およその数」の2時間目を一斉指導型、3時間目を個別指導型で行った。
- ・ 45分の授業の中に、表にある活動がどのくらいあったか集計した。

一斉指導型	活動	個別指導型
24分 1秒	教師が話している時間 (発表を聞く時間も含む)	5分 35秒
16分 48秒	教師が 児童を支援している時間	36分 57秒
30分 16秒	児童が 活動している時間	38分 1秒
11分 31秒	児童が 話を聞いている時間	4分 5秒
12分 33秒	児童が 協働している時間	32分 50秒

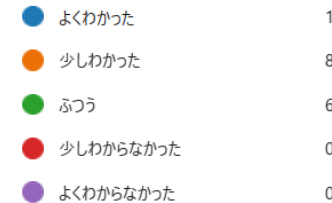
1. 授業はどれくらいわかりましたか。(0点数)

## 一斉指導型



1. 授業はどれくらいわかりましたか。(0点数)

## 個別指導型



## 練り上げの様子



## 情報収集の様子



- ・ 個別指導型は、教師が話をしている時間が一斉指導型と比べて4分の1程度である。
- ・ その分児童を支援している時間は約2倍、児童が協働している時間は約3倍となった。
- ・ 教師が支援している時間が多いため、理解できなかった児童がいなくなったと分析した。

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

さいたま市立大東小学校(埼玉県)

## 【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウドの活用

**1人1シート** ・デジタルホワイトボードソフトやPowerPointで他者参照をしながら学習を進めていく。



### 使用した結果

- ①教員が児童の状況を **クラウド上で把握**しやすい。
- ②児童は、他者参照という **学習方法の選択肢が増える**。
- ③ **意図的に協働したい人を選び**、交流する児童もいた。

**振り返りを一覧化・評価する** ・学び方や教科にかかわることを振り返り、蓄積する。

### 児童A

角は、直角 2直角 3直角  
4直角までであることがわかりました。三角定規の角を全部合わせるとまっすぐの線になることに気が付きました。

今日の勉強の初めは、意味が分からなかったので算数が得意な **■** さんに聞こうと思ったけど、**■** さんも分からなかったので先生に聞くことにしました。そしたら、すごく進んで、教えながらまとめて書きました。なので、この先難しくなるので、わからなかったときは、速くて正確な先生に聞こうと思います。次の勉強は簡単そうなので、一人か教えながらやろうと思います。**■** さん、**■** さん、**■** さんの振り返りがすごくよかったです。と思うのでその人たちの振り返りを参考にして振り返りを書こうと思います。

### 児童B

AとSの考え方がわからなかった時 **■** さんに聞いたらよくできました。角を作るのが苦手なので、できるようになりたいです。

思考のBと知識のBがわからなかった時、先生に聞いたら理解できたし、すらすら進めたので聞くタイミングとはんだんが正解だったなと思いました。昨日、タブレット教材で今日の予習をしたら、知識のSが間違いなしの全問正解だったので、勉強の仕方は正しかったし、これからも続けていこうと思いました。昨日全部できなかった先生が出したがいすうがすべてとけたので、嬉しかったです。**■** さんが困っていた時に、教えたら **■** さんが理解できていたので、良かったです。

6月13日

児童の振り返りの質が高まる

10月6日

### 使用した結果

- ①教員が **端末上で振り返りを評価** することができる。
- ②自分にとって参考になった友達の振り返りを参照することで **自己調整をする学び方が学級に広まる**。
- ③振り返りを蓄積していくことで **児童が試行錯誤して学習に取り組んだ様子や成長を把握** できる。

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

さいたま市立大東小学校(埼玉県)

## 【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウドの活用

共同編集でみんなで学ぶ ・クラウド上で共同編集を行い、協働的に学習を取り組んだ。



①学級会で意見を共有



②調べたことを共有



③思考ツールで整理



④白地図にまとめる

①意見を出し合う時間を5分で済ませることができる。

なぜその意見を提案したか、賛成したか、反対したかの理由も記録として残る。

司会が指名→発表→黒板に記録の時間を大幅に削減できる。

普段意見を言えない児童も含め、全員が意見表明できる。

②調べたことを出し合う時間が短くなり、結果として児童が活動する時間が増える。

児童は他者参照しながら、自分にはない考えに触れ、学びを深めることができる。

③紙の付箋とは異なり、それぞれの児童の手元で作業できるため、効率的に作業できる。

紙では難しかった、グループ間の共有もクラウド上では簡単に行うことができる。

④それぞれ調べたことを模造紙にまとめる時間がないので、効率的に作業できる。

紙の付箋とは異なり、1つのシートにたくさんの情報をまとめることができる。

作業中であっても、他の人が調べたことを手元のタブレットでいつでも確認できる。

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

さいたま市立大東小学校(埼玉県)

## 【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるアンケート調査・分析

## さいたま市学びのポイント「じ・し・ゃ・く」に基づくアンケート

- ・ 1学期と2学期に同じアンケートを行い、肯定的な回答をした児童の割合を出した。
- ・ 7項目×6学年の42項目のうち、39項目で割合が増加し、学校全体の学び方が変化した。

質問内容	1年	2年	3年	4年	5年	6年
自分で学習のゴールを決めている	6.6%→9.2% (2.6%増)	2.3%→8.9% (6.6%増)	6.5%→9.0% (2.5%増)	8.6%→8.9% (0.3%増)	7.1%→8.6% (1.5%増)	6.4%→7.6% (1.2%増)
自分で学習の方法を決めている	4.9%→8.7% (3.8%増)	4.1%→7.5% (3.4%増)	6.9%→9.1% (2.2%増)	8.9%→8.8% (0.1%減)	7.3%→8.9% (1.6%増)	7.5%→8.6% (1.1%増)
タブレットを使って学習に取り組んでいる	5.3%→9.8% (4.5%増)	8.6%→9.6% (1.0%増)	7.5%→8.9% (1.4%増)	8.4%→9.9% (1.5%増)	9.0%→100% (1.0%増)	8.6%→9.6% (1.0%増)
オクリンクやムーブノート、クラスノート、Canvaを使って、友達のことを見ている	6.8%→9.0% (2.2%増)	5.4%→7.6% (2.2%増)	7.0%→7.2% (0.2%増)	4.7%→9.5% (4.8%増)	7.1%→8.8% (1.7%増)	8.4%→9.3% (0.9%増)
思考ツールを使って考えを整理している	4%→5.1% (1.1%増)	1.3%→3.9% (2.6%増)	3.4%→6.4% (3.0%増)	4.7%→5.8% (1.1%増)	4.8%→6.8% (2.0%増)	6.0%→6.4% (0.4%増)
授業の最後に学習を振り返り、次に頑張りたいことを見つけている	6.4%→9.0% (2.6%増)	4.9%→8.4% (3.5%増)	7.8%→8.1% (0.3%増)	8.0%→9.2% (1.2%増)	7.1%→8.0% (0.9%増)	6.8%→7.7% (0.9%増)
友達と協力して授業に取り組んでいる。	8.8%→9.1% (0.3%増)	7.1%→8.4% (1.3%増)	7.6%→8.9% (1.3%増)	9.0%→9.5% (0.5%増)	9.5%→9.1% (0.4%減)	100%→9.3% (90.7%減)

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

さいたま市立大東小学校(埼玉県)

## 【取組内容③】 端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実等

## Teamsで音読練習

- ・本文をPDF(Word)化する。
- ・課題機能を使って、配信する。

正解率 88%

お母さんが、ゆみ子を一生けんめいあやしているうちに、おたようさん父さんが、ふいといなくなっていました。

お父さんは、プラットフォームのはしほがの、ごみすて場のような所に、わすれられたようにさいていたコスモスの花を見つけたのです。あわてて帰ってきたおたようさん父さんの手には、一輪のコスモスの花がありました。

## 使用した結果

- ①作成した課題を学年で共有できる。
- ②音読カードを回収・点検・配付する必要がない。
- ③保護者の都合に関係はなく、児童がいつでも取り組める。
- ④児童は、採点結果をもとに、音読の仕方を改善できる。

## Teamsで連絡帳を配信

連絡帳を確認するついでにデジタルドリルで復習や動画で予習をする児童も増えてきた。

昨日 14:31  
10月12日(木)

児童  
宿

- ・音読(課題チャネルで)
- ・漢字テスト勉強(漢字ド25の①~⑩) 100点とれるように
- ・国語と理科の振り返り振り返りシート
- ・クラウド環境に理科の結果を記入しておく(班の結果)

持

- ・ピニル袋(色々な大きさや枚数があるといいかも? 明日使います)
- ・習字セット(火曜日使います)

## 使用した結果

- ①連絡帳が記録として残る。
- ②先生と児童が連絡帳を書く時間を削減できる。
- ③宿題やワークシートなどのリンクを貼ることができる。
- ④家庭でタブレットを開く習慣をつけることができる。

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

さいたま市立大東小学校(埼玉県)

## 【取組内容④】 校務の徹底的な効率化や対話的・協働的な職員会議・教員研修

### 個別最適・協働的な校内研修

・ 目標や研修方法を自分で決め、それぞれの学びたいことに取り組む「自走型」研修の実施。



一人で動画視聴



学年で協働して学ぶ



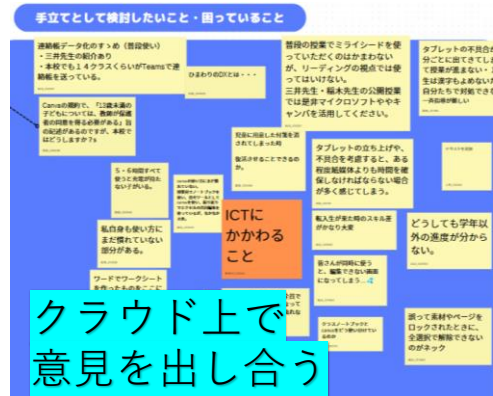
カフェスタイルの研修

### クラウドを体験する校内研修

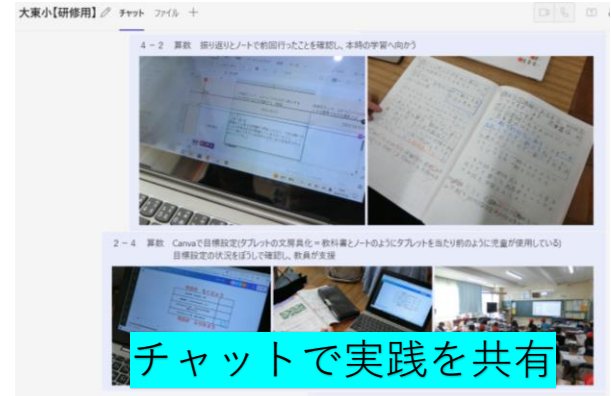
・ 授業で活用する前に、教職員が実際にクラウドを使用し、よさを体験する。



クラウド環境を使った  
模擬授業



クラウド上で  
意見を出し合う



チャットで実践を共有

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

さいたま市立大東小学校(埼玉県)

## 【取組内容④】 DX化による働き方改革・業務改善

### 会議資料のデータ化 (研修・職員会議等)

- ・職員会議や、教科部会、研修等で使う資料をクラウド(Teams)で共有する。
- ・議事録をクラウドで共有する。
- ・教職員の連絡をチャットで共有する。
- ・起案をクラウド上で行う。



資料や連絡をクラウドで共有することで、**印刷時間・会議時間・伝達時間**等の**削減**ができた。

### お便りのデータ化

- ・保護者へ配付する学校で作成したお便りを全てデジタル配信にした。



(約4ヶ月間) →

- ・**印刷時間・印刷用紙・印刷費用**の**削減**につながった。
- ・**手紙配付時間**がなくなり、学級の時間にゆとりができた。(手紙1種類につき2~3分程度削減)

[025]大東小教職員

第7回職員会議資料 (9/4) 司会: 1年



7回 (9/4) 職員会議資料.pdf

...

承認済み



起案② (教務→教頭...)

給食だより

起案日

2023-10-25

発行日 (配信日)

2023-10-31

要求者

1:承認者

2:承認者

3:承認者

資料  
確認者名

詳細を表示

用紙の削減



ペーパーレス化・脱炭素

デジタル化できたお便り配信数

56,736 枚

印刷時間の削減



教職員の働き方改革

印刷枚数

分速

お便り印刷時間

56,736 枚 ÷ 100 枚 / 分 ÷ 60 分 =

9 時間

※印刷時間は、印刷前後の準備と処理時間を考慮した当社独自の方法で算出しています。(1分間100枚処理)

印刷費用の削減



教育資源の有効活用

印刷単価

配信数

お便り印刷費用

1.7 円 ×

56,736 枚 =

96,451 円

※印刷単価は、当社調べの一般的な印刷コストから算出しています。



# リーディングDXスクール事業【実践事例】

さいたま市立大東小学校(埼玉県)

## 【取組内容④】 DX化による働き方改革・業務改善

### 個人面談等、予約のデジタル化

- ・ 予約サイトに、面談可能日を担任が設定し、保護者に予約してもらう。
- ・ 担任は、予約されたデータをクラウド上で確認できる。



- ・ 保護者の都合を**確認する時間を削減**（資料配付・回収・整理）
- ・ 面談一覧表を作成し、お知らせする**業務を削減**



### 連絡のデジタル化

- ・ 連絡をクラウド上(Teams)で行う。  
保護者⇒教員 教員⇔児童 児童⇔児童 教員⇔教員



- ・ **電話する時間**やデータを**印刷する時間、相手を探す時間を削減**。
- ・ 連絡内容を**一斉に共有**・**クラウド上に保存**される。

教員⇔教員

**笹** おはようございます。  
今朝はお話朝会になります。  
各教室での視聴の準備よろしくお願いします。

保護者⇒教員

2023-11-13

年 組 お休みします。(用事等) 用事がある為、休みます。

異学年交流の連絡



欠席児童への連絡



先生！教科書持ってないんですけどどうしたらいいですか？  
すべて折りたたむ  
それからそのせいでどこをやればいいか把握できてないです。  
ドリル、'などで明治時代について取り組もう

**スノーマングループのみなさんへ**  
遅くなってすみません(-\_-;) ダンスクラブお疲れさまでした！！  
11月6日(月)に撮った動画です！  
この動画を見て、次回のダンスクラブまでに完ペキにしといてください☆  
本番に向けて、頑張りましょう。

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

さいたま市立大東小学校(埼玉県)

## 【取組内容⑤】 その他（実践内容を地域内外に普及するための具体的な取組等）

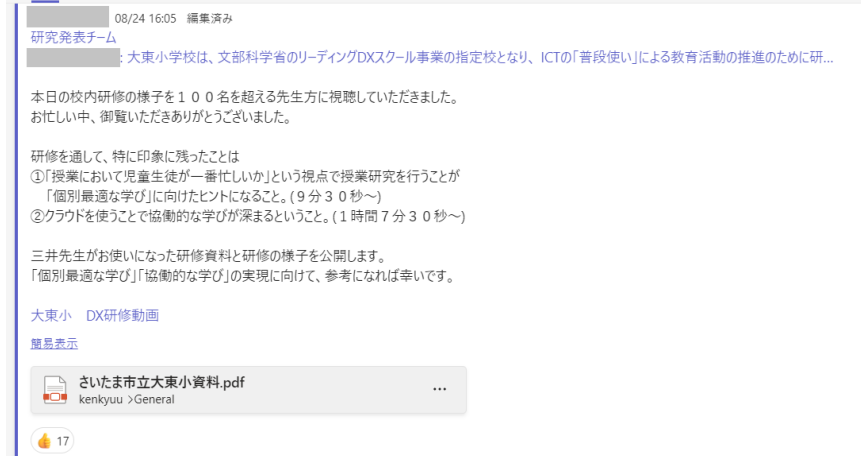
### 市内へ授業公開



### 他校で研修の実施



### Teamsで情報発信



大東小学校への質問	大東小学校記入欄
<ul style="list-style-type: none"> <li>・巡視する際に考えていること、事前の準備などは教えてほしいです。</li> <li>・ルーブリックは各クラスが設定している？それとも学校で単元ごとに考えている？</li> <li>・個別最適化の学習はいつから取り入れているのか（低学年はどうしているのか）</li> <li>・3年生の自由進度学習は、まだ科目の視点が身につくまでに時間がかかると思うが、3年生で取り入れている意図が知りたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的には今まで通りの巡視とあまり変わりません。子どもたちが今何をやっている、どのようなことを考えているのか、ただしいのか。アドバイスできることがあるのか。</li> <li>・準備は特ではありません。普通の教材研究と同じだと思います。</li> <li>・学年で作って試している段階です。まだ正解がないので・・・</li> <li>・昨年度の校内研修本発表に向けて行い始めました。本格的に全クラスで意識し始めたのは、今年からだと思っています。</li> <li>・個別最適化学習や協働的な学習を体験するために、自由進度学習は全学年で必要だと思っています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科間のICTの使いやすさ</li> <li>・共同編集機能のあるソフトのおすすめ</li> <li>・授業内容とテスト問題のギャップ</li> <li>・個別学習のための仕方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科間というよりは、先生方の得意分野から始めてみるとよいと思います。私は算数から、●●先生は社会が得意なので社会から等。教科間にはそれほど差を感じていません。</li> <li>・CANVAとエクセルです</li> <li>・今回のような授業形態でも認知（テスト）に大きな差はみられていません。しかし、非認知能力やメタ認知では差</li> </ul>

### 質問にクラウド上で回答

- ・市内のエバンジェリストや視察に来た教職員に授業を公開し、実践や事例を発信した。
- ・参観者からの質問に対して、クラウド上で回答し、実践する上での後押しをした。
- ・依頼があった小学校2校で研修を行い、ICTの活用の仕方や授業デザインについて説明・演習を行った。

- ・市内の全職員が所属しているチームで、授業づくりやICT活用事例などの情報発信を行った。
- ・校内研修の様子をTeamsでライブ配信し、160名を超える教職員が参加した。

### リーディングDXにかかわる動画

<https://youtu.be/44wvp-bdMmc>

- ・ICTを活用した授業や研修について動画にまとめ、外部に公開した。

